

水質事故に備え対策訓練を実施します。

斐伊川水系水濁協「水質事故部会」を開催！

記者発表資料

斐伊川水系水質汚濁防止連絡協議会（会長：出雲河川事務所長 平山大輔、国土交通省、鳥取・島根両県、流域市町や関係機関で組織）では、斐伊川水系の水質保全の取り組みや水質事故の抑止・処理対策などの活動を行っています。

近年、斐伊川水系においては、水質事故が月平均6件前後と多発傾向にあり、平成17年に水質事故多発警報を発令して以来、これを解除できない状態が続いています。これから冬場を迎え暖房用燃料の取扱いや車両のスリップ事故なども増えて水質事故につながる懸念されるところです。

協議会には、水質事故への対応を担当する「水質事故部会」を設け毎年部会を開催していますが、本年も関係機関相互の連絡調整や事故防止・軽減の取り組みなどについて協議するとともに、会議後、出雲市平田町を流れる湯谷川を会場に、油流出事故を想定したオイルフェンス等の展張訓練などを実施します。

昨年9月、宍道湖漁業協同組合と水質事故が発生した際に相互に連携して事故処理対策を行うよう覚書を締結したところですが、今回の訓練には、地元の同漁協組合員にもご参加いただく予定にしております。

◎ 開催日時・場所

平成22年11月24日（水）

- 水質事故部会（13：30～14：30）
島根県水産技術センター 内水面浅海部庁舎（旧内水面水産試験場）
出雲市園町沖の島1659-1
- 水質事故対策訓練（14：45～16：00）
出雲市平田町地先 湯谷川河口水門上流河川敷
（概要については別紙実施要領をご覧ください。）

※ 訓練は、一般の方も自由に見学いただけます。是非ご来場下さい。

同時発表記者クラブ名

島根県政記者クラブ・出雲市政記者クラブ・米子市政記者クラブ

問い合わせ先

斐伊川水系水質汚濁防止連絡協議会 水質事故部会
（事務局：国土交通省 出雲河川事務所 河川管理課）
河川管理課長 足立 晃
建設専門官 錦 織 正
TEL (0853) 20-1765（河川管理課ダイヤルイン）

平成22年度 水質事故対策訓練

実施要領

1. 目的 河川等の公共用水域で水質事故が発生した場合、その被害を最小限に食い止めるためには関係機関が密接な連携のもと迅速かつ的確な対策を行わなければならない。

そのためには、日頃から関係機関相互の緊密な情報伝達体制を構築しておくとともに、水質事故処理に関する知識や実践的現場対応能力を身につけておく必要がある。

国土交通省、県、市町及び関係機関で構成する「斐伊川水系水質汚濁防止連絡協議会水質事故部会」は、今後の水質事故対応に万全を期すため水質事故対策技術の習得・錬磨を図ることを目的に水質事故対策訓練を実施するものである。
2. 主催 斐伊川水系水質汚濁防止連絡協議会 水質事故部会
3. 日時 平成22年11月24日（水） 14:45～16:00
4. 場所 出雲市平田町地先 湯谷川河口水門上流河川敷
5. 参加機関 国土交通省 出雲河川事務所、斐伊川神戸川総合開発工事事務所
海上保安庁 境海上保安部
鳥取県 消防チーム、水・大気環境課、河川課
西部総合事務所維持管理課、環境・循環推進課
鳥取県警生活環境課、米子警察署、境港警察署
島根県 消防防災課、環境政策課、河川課、下水道推進課
宍道湖流域下水道管理事務所、
松江、雲南、出雲各県土整備事務所及び各土木事業所
松江、雲南、出雲各保健所
島根県警生活環境課、松江、安来、雲南、出雲各警察署
市町 米子市、境港市
松江市、出雲市、安来市、大田市、雲南市
東出雲町、奥出雲町、飯南町、斐川町
消防 鳥取県西部広域行政管理組合消防局
松江市、出雲市、安来市、雲南各消防本部
その他 島根県企業局 東部事務所
斐川宍道水道企業団
西日本高速道路(株)中国支社 松江高速道路事務所

6. 訓練日程	14:45	開 会
		・開会のあいさつ 出雲県土整備事務所長 ・訓練概要の説明
	14:50～15:05	ロープワーク
	15:05～15:45	実地展張訓練と解説
	15:45～16:00	事故処理資材の学習
	16:00	閉 会

7. 訓練内容 ① ロープワーク（参加者全員対象）

- ・ 出雲市消防本部による実技講習
事故現場で使用する主なロープワークとその特徴、用途の習得。

② 湯谷川への油流出を想定したオイルフェンス等の実地展張訓練

【演習想定】

湯谷川に濃い油膜が流れていると付近住民が出雲消防署に通報。

出雲消防署は、直ちに現場に駆け付け下流への流出をくい止めるため救命索発射銃を使用してリードロープを渡し「オイルフェンス」を展張。更に油を回収するため再びこのリードロープを使って「チューブ型吸着フェンス」を設置。

駆けつけた河川管理者の島根県は、付近にいた漁協組合員の協力を得て漁船から吸着フェンス間に吸着マットを散布。更に上流に「チューブ型吸着フェンス（スカート付）」を展張。

この後到着した出雲市は、吸着フェンス間に吸着マット（モップ型）を投入。更に、橋梁を渡ってリードロープを渡し吸着フェンス上流に万国旗型吸着マットを設置。

国交省は、オイルフェンスをくぐって漏れ出る油膜に備え、錘を付けたリードロープを投げ対岸に渡し吹き流し状吸着フィルムをフェンス下流に展張し対策を講じる。

・ 班編制

- 第1班 出雲市消防本部
- 第2班 島根県出雲県土整備事務所
- 第3班 出雲市
- 第4班 国土交通省 出雲河川事務所

・ 渡河方法及び使用資材

- 第1班 〈救命索発射銃〉 + 〈オイルフェンス〉
+ 〈チューブ型吸着フェンス〉
- 第2班 〈漁船〉 + 〈吸着マット〉
+ 〈チューブ型吸着フェンス（スカート付）〉
- 第3班 〈橋梁渡河〉 + 〈吸着マット（モップ型）〉
+ 〈万国旗型吸着マット〉
- 第4班 〈手投げ渡河〉 + 〈吹き流し状吸着フィルム〉

③ メーカー代理店による事故処理資材の展示及びデモンストレーション

8. 会場の配置 別紙「会場配置図」のとおり

9. 参 考 訓練で使用する資材について

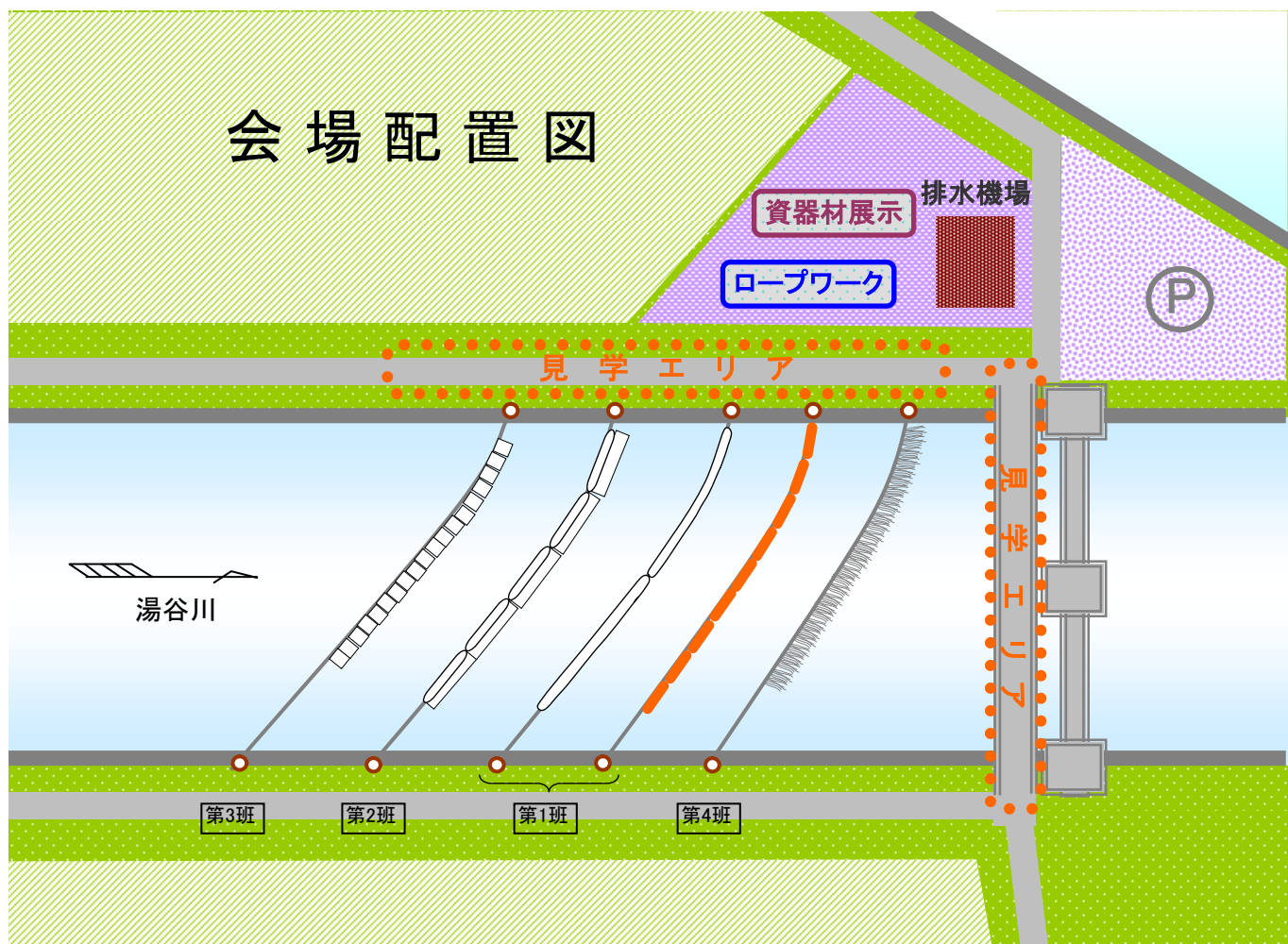
【用途別】

- ・ オイルフェンス
下流への流下防止、反復使用可能
- ・ チューブ型吸着フェンス、同（スカート付）
下流への流下防止と吸着回収
- ・ 万国旗型吸着マット
吸着回収（流速小なら流下防止効果有り）
短時間で多くのマット設置効果、回収も容易
- ・ 吸着マット、モップ型吸着マット
吸着回収、モップ型は広げる手間無し、表面積大
- ・ 吹き流し状吸着フィルム
マット類で吸着しない薄い油膜の回収が可

【素材別】

- ・ 科学繊維系
吸着力：△、経済性：◎、吸水性：◎、保持力：△、処分：△
- ・ 天然素材系
吸着力：○、経済性：○、吸水性：◎、保持力：○、処分：◎
- ・ 炭素繊維系
吸着力：◎、経済性：△、吸水性：△、保持力：◎、処分：◎
- ・ 活性炭系
吸着力：◎、経済性：×、吸水性：◎、保持力：◎、処分：◎

会場配置図



訓練概要

訓練は、湯谷川に油が流出したとの想定で油の流下防止と回収を目的とし、第1班から順次対策を実施する。

班名	実施機関	訓練内容	展張要領	使用資器材
第1班	出雲消防	オイルフェンス	① 左岸から救命索発射銃によりリードロープを対岸に渡す ② リードロープで「オイルフェンス」を展開する、この時もう1本リードロープを渡す ③ 両端を杭に結束し固定する	・オイルフェンス ・救命索発射銃 ・リードロープ、結束ロープ、杭、土のう、鎌、ハンマー等
		チューブ型吸着フェンス	① 上記のリードロープを利用し「チューブ型吸着フェンス」を展開する ② 両端を杭に結束し固定する	・チューブ型吸着フェンス ・リードロープ、結束ロープ、杭、土のう、鎌、ハンマー等
第2班	島根県漁協	チューブ型吸着フェンス(スカート付)	① 漁船で油吸着マットを散布する ② 漁船で左岸から対岸に「チューブ型吸着フェンス」を展開する ③ 両端を杭に結束し固定する	・チューブ型吸着フェンス(スカート付) ・漁船 ・結束ロープ、杭、かけや、鎌、ハンマー等 ・油吸着マット
第3班	出雲市	万国旗型吸着マット	① 油吸着マットを投入散布する ② 水門管理橋を渡りリードロープを渡す ③ リードロープを利用し「万国旗型吸着マット」を展開する ④ 両端を杭に結束し固定する	・万国旗型吸着マット ・リードロープ、結束ロープ、杭、土のう、鎌、ハンマー等 ・油吸着マット(モップ型)
第4班	国交省	吹き流し状吸着フィルム	① 錘を付けたリードロープを対岸に投げて渡す ② リードロープを利用し「吹き流し状吸着フィルム」を展開する ③ 両端を杭に結束し固定する	・吹き流し状吸着フィルム ・リードロープ、結束ロープ、杭、土のう、鎌、ハンマー等

※ 各班作業員は、全員ヘルメット、救命胴衣を着用すること。

リードロープで資材を渡河する際にもう1本リードロープを渡して固定しておくこと。(第1班実演)

(資材を追加展開する際や、対岸から引き寄せたり回収したりするなど応用可能。)

水質事故を防止し

大切な水を 守りましょう!!

水質事故が発生すると・・・

水道の断水や農水産業への影響等により人々の生活に重大な被害を与えてしまうことがあるほか、河川、湖沼の水質や生態系に大きな影響を与えることがあります。

みことくん



水質事故とは・・・

河川・湖沼・海域等に油や化学薬品などの汚染物質流出や魚類がへい死した等の事故を言います。

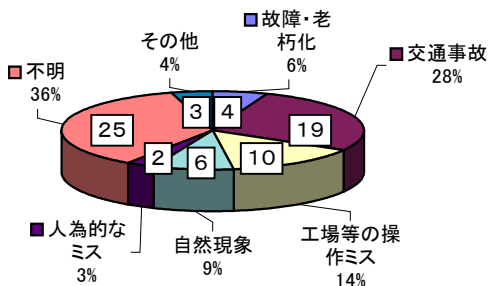
水質事故を発見したら・・・

すぐに市町役場、警察署、消防署又は国・県等の河川の管理者に連絡してください。

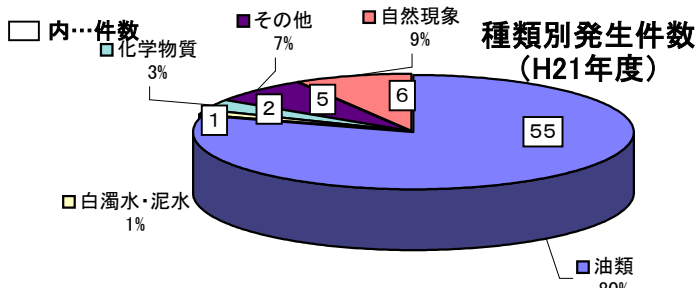
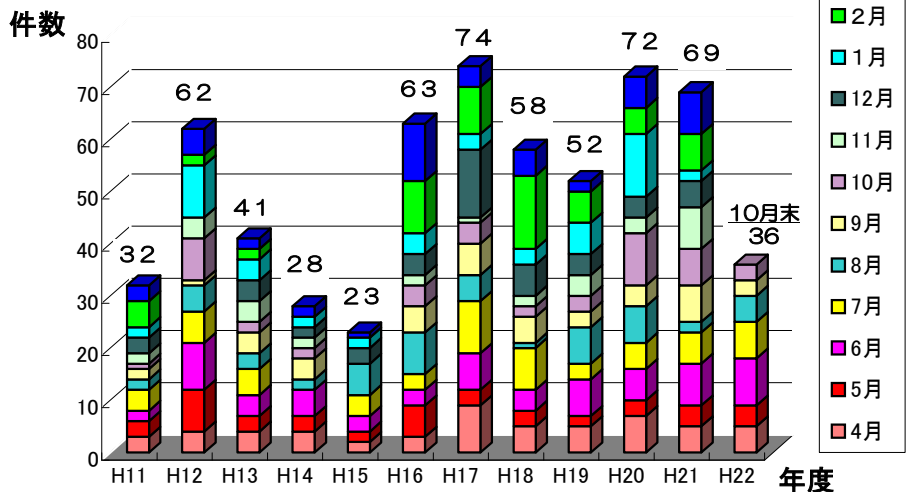
ひめちゃん



原因別発生件数
(H21年度)



斐伊川水系 水質事故発生件数(H11～H22. 10)



水質事故の中で油流出事故が最も多く、大きな問題となっています。水質事故が起こった場合、被害の広がりを防ぐため、速やかな対応が必要です。

おろっち



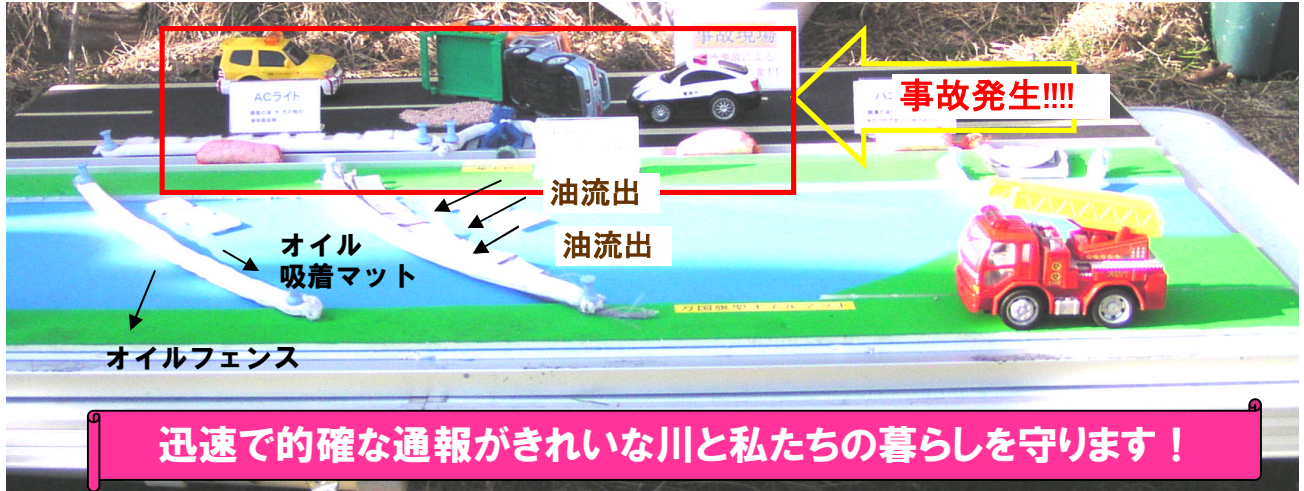
斐伊川水系水質汚濁防止連絡協議会

水質事故部会事務局：国土交通省 出雲河川事務所 河川管理課 TEL 0853-21-1850

油

の流出事故が多発しています！

油流出事故が起きたら、早期の回収・処理が必要です。



事業所等の機械設備の故障・老朽化や操作ミスなど点検不備やちょっとした不注意で油漏れ事故が起きています！

油流出事故が起きると、河川の水は汚染され、生活用水や農業用水に汚染が広がり、地域の人たちの生活に大きな被害を与える結果となってしまいます。

油事故の回収・処理には細心の注意と労力・資材が必要で、多額の費用（原因者負担）がかかってしまいます。このような事態を未然に防ぐため、次の予防対策に心がけましょう。

油流出事故を防ぐための心掛け...

斐伊川水系水質汚濁
防止連絡協議会
水質事故部会事務局
国土交通省
出雲河川事務所
河川管理課
TEL 0853-21-1850

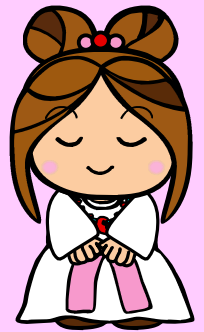


油流出の予防対策

- ①燃料（灯油・重油）タンクと配管の接続部分にゆるみ等がないか
- ②配管の腐食や亀裂などの異常がないか（特に地下配管は要注意！）
- ③燃料の減る量が早くないか
- ④事業所・家屋内や周辺が油臭くないか
- ⑤給油する時は目を離さない
- ⑥屋外にあるタンク等は防油堤を設置する
- ⑦大雨による油分離槽等のオーバーフローの可能性はないか
- ⑧不要となった油を屋外に捨てない
- ⑨定期点検を怠らない。



みことくん



ひめちゃん

事業所や住民の皆さんのご理解とご協力が不可欠です。